

学習塾向け作文・小論文・志望理由書対策の「AI 添削トレーニング」 10 月 1 日よりサービスリリース

株式会社増進会ホールディングス(Z会グループ)のグループ会社で、教育機関の支援事業を行う株式会社エデュケーションネットワーク(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大久保忠志)は、2025 年 3 月より、小論文・志望理由書添削サービス「AI 添削トレーニング」を私立・公立高校向けに販売しています。2025 年 10 月 1 日(水)より、新たに、学習塾向けの「AI 添削トレーニング」をリリースします。学習塾向けサービスでは、大学入試の対策はもちろん、高校入試の作文対策にも活用できます。

2026 年 3 月末まで、年度使用料無料キャンペーンを実施しています。

※高校向けサービスと学習塾向けサービスで、一部提供内容が異なります。



高校入試
一般入試

大学入試
総合型選抜
学校推薦型選抜

添削に関わる**先生の負担を削減!**
作文・小論文・志望理由書対策に

AI添削 トレーニング

※画像内に記載している内容は、学習塾向けサービスに関するものです。高校向けサービスと一部内容が異なります。

[詳細を見る](#)

学習塾向け「AI 添削トレーニング」の特長

高校入試・大学入試の小論文対策を AI で!

高校入試・大学入試の入試問題や出題内容は年々変化しており、作文や小論文の対策、志望理由書の提出を必要とする生徒が増えています。生徒が取り組んだ課題を、添削するための時間や人手が足りないといった学習塾のお悩みを当社が独自に開発した「AI 添削トレーニング」が解決します。

高校入試対策の特長

- ・高校入試対策のなかでも手間のかかる「作文対策」を AI 活用でスマートに！
- ・当社の長年の分析から、公立高校入試対策に最適なテーマを厳選
- ・課題型・資料型など様々な形式の出題で、入試に向けた実戦力を習得！

大学入試対策の特長

- ・ゼロから小論文対策をはじめる生徒の不安を払拭する導入教材として
- ・演習、添削、再提出のサイクルで本物の文章作成力が身につく！
- ・豊富な課題で、幅広い分野のテーマで演習が可能

スピーディな添削&返却が可能！

長年教育現場の支援を行ってきた当社の豊富な経験と実績を基に開発した添削 AI により、的確でスピーディな添削を行います。また、オンライン上での提出・返却なので短時間でのフィードバックが可能です。

学習・添削の流れ（例）

1) 生徒: 答案提出

マイページ(ブラウザ上)にて課題に取り組み、答案を入力、提出します。(紙面での提出はありません。)

2) AI: 答案添削、フィードバックの作成

生徒が答案を提出後、すぐに AI が添削を開始し、評価とフィードバック内容を作成します。

3) 塾: フィードバック内容のチェック、生徒への返却

AI による添削結果を講師が確認した後、生徒にマイページ上で返却します。

4) 生徒: フィードバック内容を確認し、再チャレンジ

マイページ上で添削結果を確認します。その後、次回の課題に取り組みます。(紙面での返却はありません。)



AI の添削と塾講師のチェックを経て、生徒に返却

AI 添削システムは、当社グループで培った添削基準や安全基準を元に作成しているため、フィードバック内容の適切さや安全性も担保されており、安心して導入いただけます。また、AI が添削した答案は、すぐに生徒に返却するのではなく、塾の講師のチェックを経て生徒に返却する仕組みとなっています。AI のフィードバック内容を生徒への返却前に確認できるので、次回以降の指導に役立てることができます。

※講師のチェックを経ずに、答案を返却することも可能です。

入試本番に自分の言葉で文章を書くための添削指導

本サービスでは、誤字脱字などの表記面のほか、記載内容について項目ごとに評価を行います。
返却時は、評価とともに、模範解答ではなく「アドバイス」を記載し、生徒が自分の力でよりよい解答を考えリライトするよう、導きます。

添削結果

提出日時：2025年09月19日 12:47

課題：言語の大切さ

あなたは、言葉の大切さについてどのように考えますか。あなた自身の言葉についての経験をふまえ、250字以内で書きなさい。

提出した文章249字

言葉には強い力があると考えます。人の考え方や行動を変えることができます。また、人の感情に訴えることもあり、言葉は人を励ましたり、傷つけたりもします。だからこそ自分の言葉は慎重に選ばなければならないし、自分の言葉には責任を持つべきだと思います。私は小学生のころ、友人に何気なく言った言葉で傷つけてしまった過去があります。私にとっては軽い気持ちの言葉でしたがひどく傷つけてしまいました。ですがその友人との関係を修復できたのも言葉によるものでした。自身の経験を通して言葉には強い力があることを学びました。

5段階評価 総合評価：A

表記：A

内容：A

添削結果

【全体的な評価】

この作文は、言葉の大切さについて具体的な経験を交えながら述べられており、テーマに沿った内容になっています。特に、友人を傷つけた経験とその後の関係修復のエピソードが説得力を高めています。ただし、表現をより具体的にすることで、さらに印象的な作文になるでしょう。

1. 全体の構成が整っているか

評価：A

理由：主張、具体例、結論の順に構成されており、論の展開がわかりやすいです。

修正提案箇所1：1段落目「言葉には強い力があると考えます。」

コメント：冒頭の主張は明確ですが、「強い力」という表現を具体化すると良いです。「言葉には人の心を動かし、行動を変える力があると考えます。」とすると、読者に伝わりやすくなります。

修正提案箇所2：3段落目「私にとっては軽い気持ちの言葉でしたがひどく傷つけてしまいました。」

コメント：この部分は具体例として適切ですが、「軽い気持ちの言葉」の内容を簡単に補足すると、読者により深く伝わります。「たとえば、友人の外見をからかうような言葉を言ってしまい」とすると良いでしょう。

修正提案箇所3：4段落目「自身の経験を通して

言葉には強い力があることを学びました。」

Top

Educational Network

Copyright© 2024 Educational Network Inc. All rights reserved.

添削結果イメージ

「AI 添削トレーニング」の活用例・活用シーン

活用例① 当社学習塾専用教材「作文タクティクス」と併用して

対象：中学 2・3 年生

講座設計：講座＋「AI 添削トレーニング」

当社教材「作文タクティクス」(別売)を使用した講座で、正しい文章の書き方を学び、頻出出題パターンの演習で作文の型を身につけます。その後、身につけた型を用いて「AI 添削トレーニング」で実践します。AI による客観的な添削を参考に繰り返し演習することで文章構成力を鍛えます。

活用例② コーチング指導

対象：高校 2 年生

講座設計：「AI 添削トレーニング」を自習用課題として活用

「AI 添削トレーニング」では 1 つの課題につき 3 回まで演習が可能です。またジャンルの異なる課題を複数搭載しているため、演習量をしっかり確保できます。講師は、AI による添削内容や生徒の提出状況などを管理画面から確認できるため、生徒の進捗状況を把握しながら適切な声掛けが行えます。

※課題は学校向けサービスとは異なります。

無料お試しキャンペーン実施中！

2025 年 10 月 1 日(水)～2026 年 3 月 31 日(火)まで、「AI 添削トレーニング」を無料で使用できるお試しキャンペーンを実施します。通常、生徒 ID ごとに課金される年度使用料が、期間中は**無料**で使用できます。登録可能な生徒数に限りはありません。また、キャンペーン期間中に登録されたアカウント情報・ID は、キャンペーン期間終了後にすべて削除されるため、2026 年 4 月 1 日(水)以降に、使用料が自動的に発生することはありません。導入の検討に向け、お気軽にお試しください。

[無料キャンペーンの詳細はこちら](#)

※本キャンペーンは、予告なく変更または終了する場合がございます。あらかじめご了承ください。

商品概要

<サービス名称>

学習塾向け「AI 添削トレーニング」

<サービスリリース時期>

2025 年 10 月 1 日(水)

※2025 年 10 月 1 日～2026 年 3 月 31 日までは年度使用料が一切かかりません。無料で本サービスを利用可能です。

<対象>

全国の学習塾・予備校

※学校のお客様は本サービスラインナップの学校向けサービスをご案内いたします。

※生徒・保護者など、個人のお客様への販売は行っておりません。

＜推奨環境＞

【PC】

OS:Windows11 以降 Mac OS11 以降

ブラウザ:Microsoft Edge / Google Chrome / Safari(最新版)

【タブレット】

OS:iPad os14 以降 Android9 以降

ブラウザ:Microsoft Edge / Google Chrome / Safari(最新版)

株式会社エデュケーショナルネットワーク会社概要

株式会社エデュケーショナルネットワークでは、全国の学校、学習塾等の教育機関を顧客として、教材、テストの販売および教職員の派遣等、幅広い教育支援サービスの提供を行っています。

所在地:東京都千代田区神田猿樂町1丁目5-15

代表者:代表取締役社長 大久保忠志

設立:2003 年 5 月 12 日

URL:<https://www.e-network.jp>

【本サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社エデュケーショナルネットワーク コンテンツ事業本部

顧客支援課

TEL:03-6281-7337 (平日 10:00~18:00)

e-mail:dsg@e-network.jp